



平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場会社名 株式会社エムティーアイ 上場取引所 東
 コード番号 9438 URL http://www.mti.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前多 俊宏
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)松本 博 (TEL)03(5333)6323
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	7,637	△10.6	1,149	2.4	1,125	0.7	677	△3.0
28年9月期第1四半期	8,547	4.1	1,121	△15.9	1,117	△15.0	697	△8.3

(注) 包括利益 29年9月期第1四半期 743百万円(4.4%) 28年9月期第1四半期 711百万円(△19.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	12.30	12.21
28年9月期第1四半期	12.25	12.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	23,043	17,195	72.2
28年9月期	25,154	17,852	68.8

(参考) 自己資本 29年9月期第1四半期 16,645百万円 28年9月期 17,306百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年9月期	—				
29年9月期(予想)		8.00	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	△8.8	1,730	△30.5	1,700	△30.2	1,100	△22.8	20.25
通期	32,000	△2.6	4,060	△24.2	4,000	△24.7	2,500	△24.6	46.02

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期1Q	60,655,600株	28年9月期	60,549,200株
29年9月期1Q	6,333,128株	28年9月期	4,925,228株
29年9月期1Q	55,047,708株	28年9月期1Q	56,983,793株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年1月31日(火)に証券アナリストおよび機関投資家に対して第1四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様および説明内容(動画)については、当日使用する決算説明会資料とともに、説明会終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2017年9月期 第1四半期の概況 (2016年10月1日～2016年12月31日)

2016年2月に実質0円端末が廃止されて以降、スマートフォン端末の販売台数は伸び悩んでいる状況が続いています。当社では全国の携帯ショップを通じてスマートフォン有料会員の獲得に取り組みましたが、同端末の販売台数が伸び悩んでいることから、2016年12月末の同有料会員数は560万人(2016年9月末比9万人減)となり、全体有料会員数は704万人(同18万人減)となりました。

動画配信の品揃えが強化された『music.jp』を中心にスマートフォン有料会員の顧客単価(ARPU)の上昇傾向が続いているものの、前期と比べて有料会員数合計が減少していることから、売上高は7,637百万円(前年同期比10.6%減)と減収となり、売上総利益も6,362百万円(同11.4%減)と減益となりました。

営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益については、売上総利益が減益となりましたが、広告宣伝費の減少に伴い販売費及び一般管理費(販管費)が減少し、それぞれ1,149百万円(同2.4%増)、1,125百万円(同0.7%増)、677百万円(同3.0%減)となりました。

連結業績

(2016年10月1日～2016年12月31日)

	2017年9月期 第1四半期	2016年9月期 第1四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	7,637	8,547	△909	△10.6
売上原価	1,275	1,362	△87	△6.4
売上総利益	6,362	7,184	△821	△11.4
販管費	5,213	6,062	△849	△14.0
営業利益	1,149	1,121	+27	+2.4
経常利益	1,125	1,117	+8	+0.7
親会社株主に帰属する四半期純利益	677	697	△20	△3.0

販管費内訳

(2016年10月1日～2016年12月31日)

	2017年9月期 第1四半期累計期間	2016年9月期 第1四半期累計期間	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	5,213	6,062	△849	△14.0
広告宣伝費	1,542	2,532	△990	△39.1
人件費	1,395	1,341	+54	+4.0
支払手数料	926	954	△28	△2.9
外注費	402	374	+28	+7.6
減価償却費	374	298	+75	+25.2
その他	572	561	+10	+1.9

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の状況

当第1四半期末の資産合計は23,043百万円となり、2016年9月末対比2,110百万円の減少となり

ました。

資産の部については、流動資産では主に現金及び預金が減少したことにより3,910百万円の減少となり、固定資産では主に投資有価証券が増加したことにより1,799百万円の増加となりました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等が減少したことにより1,490百万円の減少となり、固定負債では主に退職給付に係る負債が増加したことにより37百万円の増加となりました。

純資産の部については、親会社株主に帰属する四半期純利益として677百万円を計上しましたが、主に自己株式の取得と配当金の支払いにより657百万円の減少となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2017年9月期 第1四半期末	23,043	17,195	72.2
2016年9月期末	25,154	17,852	68.8

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期以降も、引き続きスマートフォン有料会員の獲得に注力するとともに、顧客単価(ARPU)の向上にも取り組んでいきます。スマートフォン販売台数は伸び悩んでいますが、全国の携帯ショップにおいてARPUの高い自社コンテンツの販売促進に注力していきます。

ヘルスケアサービス事業は、法人向け『CARADA』パッケージサービスやグループ会社で展開するトレーニング管理サービスの受注件数を拡大させていくとともに、電子母子手帳サービスの全国の各自治体への普及を図っていきます。

なお、2017年9月期の第2四半期累計期間および通期の連結業績予想は、2016年10月31日に発表しました数値から変更はありません。

2017年9月期 第2四半期累計期間業績予想 (2016年10月1日～2017年3月31日)

連結		
売上高	15,500百万円	(前年同期比 8.8%減少)
営業利益	1,730百万円	(前年同期比 30.5%減少)
経常利益	1,700百万円	(前年同期比 30.2%減少)
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,100百万円	(前年同期比 22.8%減少)

2017年9月期 通期業績予想 (2016年10月1日～2017年9月30日)

連結		
売上高	32,000百万円	(前期比 2.6%減少)
営業利益	4,060百万円	(前期比 24.2%減少)
経常利益	4,000百万円	(前期比 24.7%減少)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,500百万円	(前期比 24.6%減少)

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,613,012	8,925,659
受取手形及び売掛金	6,163,789	6,067,321
繰延税金資産	316,742	178,998
その他	1,023,195	1,036,644
貸倒引当金	△65,095	△67,184
流動資産合計	20,051,644	16,141,439
固定資産		
有形固定資産	179,023	179,221
無形固定資産		
ソフトウェア	2,462,449	2,552,519
のれん	14,898	22,714
その他	26,837	32,196
無形固定資産合計	2,504,185	2,607,430
投資その他の資産		
投資有価証券	1,054,687	2,635,022
敷金及び保証金	494,963	493,323
繰延税金資産	853,155	967,668
その他	34,048	37,039
貸倒引当金	△17,519	△17,518
投資その他の資産合計	2,419,334	4,115,535
固定資産合計	5,102,543	6,902,187
資産合計	25,154,188	23,043,627

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,177,351	1,065,618
未払金	2,290,594	2,256,252
未払法人税等	1,343,684	461,545
賞与引当金	—	156,921
コイン等引当金	188,361	177,895
その他	1,148,832	539,757
流動負債合計	6,148,824	4,657,991
固定負債		
退職給付に係る負債	1,099,402	1,140,412
負ののれん	31,423	29,143
その他	21,587	20,218
固定負債合計	1,152,413	1,189,774
負債合計	7,301,237	5,847,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,012,181	5,031,512
資本剰余金	5,834,419	5,853,750
利益剰余金	8,727,679	8,959,921
自己株式	△2,148,888	△3,148,848
株主資本合計	17,425,392	16,696,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,027	108,999
為替換算調整勘定	△42,706	△23,181
退職給付に係る調整累計額	△141,548	△136,980
その他の包括利益累計額合計	△119,227	△51,162
新株予約権	132,236	138,246
非支配株主持分	414,550	412,440
純資産合計	17,852,951	17,195,860
負債純資産合計	25,154,188	23,043,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	8,547,153	7,637,825
売上原価	1,362,805	1,275,444
売上総利益	7,184,348	6,362,380
販売費及び一般管理費	6,062,458	5,213,222
営業利益	1,121,889	1,149,157
営業外収益		
受取利息	8	25
受取配当金	2,237	2,517
負ののれん償却額	2,279	2,279
為替差益	3,170	—
その他	2,240	15,009
営業外収益合計	9,937	19,831
営業外費用		
支払利息	1,030	—
持分法による投資損失	10,052	39,017
為替差損	—	1,036
自己株式取得費用	—	2,764
その他	3,168	408
営業外費用合計	14,251	43,226
経常利益	1,117,575	1,125,762
特別利益		
特別損失		
固定資産除却損	9,078	19,922
特別損失合計	9,078	19,922
税金等調整前四半期純利益	1,108,497	1,105,840
法人税、住民税及び事業税	439,311	437,794
法人税等調整額	△6,935	3,171
法人税等合計	432,375	440,965
四半期純利益	676,121	664,874
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△21,817	△12,359
親会社株主に帰属する四半期純利益	697,939	677,233

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	676,121	664,874
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,070	45,693
為替換算調整勘定	1,874	27,409
退職給付に係る調整額	2,649	4,568
持分法適用会社に対する持分相当額	221	643
その他の包括利益合計	35,815	78,314
四半期包括利益	711,937	743,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	732,258	745,299
非支配株主に係る四半期包括利益	△20,320	△2,110

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成28年10月31日開催の取締役会決議に基づき、平成28年11月2日から平成28年12月22日までに自己株式1,407,900株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が999,959千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が3,148,848千円となっています。